



TUFS
Cinema

ミャンマー映画上映会

あの世へ 1.4キログラム

上映作品: あの世へ1.4キログラム

作品あらすじ: タイとの国境に近いミャンマーのとある村。猟師のダッタは姉と妻・幼い息子と平和な日々を過ごしていた。生活に必要な最低限の狩猟でも十分な暮らしぶり。だがダッタは息子の得度式を立派に執り行うため大金が必要だった。そのため1頭の熊を追って森の奥深くへと入って行き、人心を惑わす霊と遭遇する。ダッタが死者となって村に帰って来たのは幼い息子が自分と同じ年になり、孫が得度式を行うという日だった。

脚本: ミウウミン 監督: ネイバイ
2009 / ミャンマー / ビルマ語 / 105分 /
日本語字幕付き

主催: 東京外国語大学TUFS Cinema
協力: 東京外国語大学多言語多文化共生センター

上演後講演者:
三井 優(みつい ゆう)

大阪市生まれ。1978年劇映画「マッハ78」で脚本家デビュー。アニメ、コミック、日本映画の脚本、小説、エッセイ等の執筆活動。2007年日本で初めてミャンマー映画祭を立ち上げ、2015年第4回を渋谷アップリンクで開催。



2022年

12月14日

17:30上映開始(開場17:10)

【水】

場所 東京外国語大学

アゴラ・グローバル プロメテウス・ホール
(東京都府中市朝日町3-11-1)

プログラム

映画『あの世へ1.4キログラム』本編上映

トーク: 三井 優

(脚本家・ミャンマー映画祭実行委員会代表)

司会: 土佐 桂子 (東京外国語大学教授)

入場無料/先着順/事前登録(定員250名)

登録フォーム <https://forms.gle/fR9yBH91Y3Cj853M6>

※事前登録がなくてもご来場いただくことは可能ですが、会場入口で参加登録をさせていただきますので、事前にご登録いただくとスムーズにご入場いただけます。定員を超える場合は、事前登録を済ませた方を優先させていただきます。
※感染対策のため、必ずマスクを着用の上、ご来場ください。



参加登録
フォーム

事前登録制



TUFS Cinema とは、
東京外国語大学が不定期に開催する
一般公開の映画上映会のことです。
世界には、さまざまな価値観や
言語文化的背景を持つ
民族・宗教・社会が存在し、
多種多様な「暮らし」が
繰り広げられています。
こうした世界の諸地域の諸相を
映像とトークを通して見つけ、
理解を深めていきます。

[お問合せ]
東京外国語大学 広報・社会連携室
(TUFS Cinema担当)

TEL 042-330-5867
(平日9:00-17:00)

Email tufscinema@tufs.ac.jp
Facebook [@tufscinema](https://www.facebook.com/tufscinema)
Twitter [@tufscinema](https://twitter.com/tufscinema)

詳細は TUFS Cinema ウェブサイトにて
<http://wp.tufs.ac.jp/tufscinema/>

